

2 世帯数の推移

この世帯数推計の基となった平成12年国勢調査における4市町村の一般世帯数は33,770世帯で、新市が発足する平成17年には35,989世帯まで増加するものと見込まれます。

その後も世帯の増加は続き、平成37年の41,366世帯をピークに減少に転じると予測されます。

また、世帯規模は縮小し、平均世帯人員は平成12年の2.96人から平成42年の2.60人まで緩やかに減少を続けるものと見込まれます。

新市一般世帯数推計

(単位:世帯・人)

	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)
一般世帯数	33,770	35,989	37,834	39,369	40,784	41,366	41,296
平均世帯人員数	2.96	2.84	2.75	2.69	2.62	2.60	2.60
単身世帯	7,185	8,138	8,981	9,805	10,732	11,350	11,766
夫婦のみ世帯	7,086	7,782	8,228	8,461	8,539	8,231	7,647
夫婦と子の世帯	10,006	10,710	11,345	11,848	12,267	12,609	12,846
1人親世帯	2,393	2,839	3,271	3,685	4,051	4,328	4,497
その他世帯	7,100	6,520	6,008	5,571	5,194	4,849	4,541

